

体操個人総合

# 世界大会予選に出場

## 田辺工業高卒(順大3年)の柴田さん

田辺工業高校の卒業生で、順天堂大学3年の柴田快輝さん(20)が11、12日、東京都の国立代々木競技場で開かれる、世界大会の予選を兼ねた「第67回全日本体操競技個人総合選手権大会」に出場する。

大会は、第44回世界体操競技選手権大会と第6回東アジア競技大会の第2次選考会、第27回ユニバーシアードの選考会を兼ねている。

昨年度の社会人、大学生、ジュニアの全日本大会で上位の成績を収めた選手ら計84人が出場する。



柴田快輝さん

が出場する。

ロンドン五輪で活躍した内村航平選手(コナミ)、加藤凌平選手(順天堂大学)、和歌山県出身の田中和仁選手(徳洲会体操クラブ)、田中佑典選手(コナミ)の兄弟らトップクラスの選手がそろつて、順天堂大学は昨年度の全日本団体選手権大会で優勝。柴田さんは部内の推薦枠で出場する。

柴田さんは明洋中学校3年の時、オーストリアであったジュニア国際大会に日本代表

で出場し、個人総合で4位に入賞した。田辺工業高3年の時には、全日本ジュニア選手権大会の種目別の鉄棒で4位に入賞している。

世界大会の選考を兼ねた個人総合の大会に出場するのは、田辺工業高の卒業生では、2006年に第39回世界体操競技選手権大会兼第15回アジア競技大会の2次選考に出場した川間大志さん以来。

柴田さんは「大学1、2年時はけがなどで試合に出られなかったが、目標にしていた全日本選手権に出場できてうれしい。自分らしいパフォーマンスができるように調整していきたい」と話している。

沼 田 歌 山 浦 柳 谷 参 ぞい った った 駅 旅 対